

価格分析シート一覧表

資料1

【農林水産統計】(H26.9月～10月までの状況)

NO. 1

供給調整の判断基準 (チェックポイント)	素材価格			製材価格	
	トド・エゾ	カラマツ	原材料N	トド・エゾ(正角)	トド・エゾ(板)
(ア) 木材価格の前月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(イ) 木材価格の前月比が、下落(上昇)傾向を5カ月以上継続している。	※1 10月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(ウ) 木材価格の前年同月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※2 9月・10月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(エ) 2カ年平均価格比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※2 10月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(オ) 上記の外、原木市場等の丸太の入荷量・販売量・在庫量等の状況や先行き動向等が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし			該当なし	

(備考) 農林水産統計では、平成26年11月までの素材価格、製材価格は公表されているが、国内企業物価指数(日本銀行)は10月分までの公表となっている。

※1 10月該当となっているが、6月から5ヶ月上昇傾向が継続している。材価を物価調整し、更に季節変動を除去して比較した結果によるものである。材価そのものは、6月～7月:14,500円/m³ 8月～10月:14,600円/m³と安定している。

※2 H24年度からH25年度の第2四半期頃まで木材需要が低迷していたが、第3四半期頃以降木材需要が回復してきたため。

価格分析シート一覧表

【局委託販売結果】(H26.9月～10月までの状況)

NO. 2

供給調整の判断基準 (チェックポイント)	素材価格		
	トドマツ	低質材N	原材料N
(ア) 木材価格の前月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし
(イ) 木材価格の前月比が、下落(上昇)傾向を5カ月以上継続している。	該当なし	該当なし	該当なし
(ウ) 木材価格の前年同月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	9月該当 (上回っている)
(エ) 2カ年平均価格比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし